

かがやく瞳

上越市立南川小学校
学校だより
R5. 6. 21

想像する力をいかに発揮するか 自分の命も相手の命も守る行動につなげるために

6月16日に、講師を招いて親子メディア学習会を行いました。子どもを上学年と下学年に分け、発達段階に応じた内容を学びました。ゲーム・ネット依存症は現代の大きな課題の一つでもあります。依存症は、脳が覚えてしまった病気です。昼夜逆転の生活や片時も携帯やタブレット等を離すことができないなどの状況であれば、専門的な治療が必要だと言われています。ゲーム・ネット依存症は、今や看過できないものとなっています。メディア利用について、家庭のルールがなく自由にメディアに触れる状況は、依存症に移行してしまうことが危惧されます。

メディアは大変便利なツールであり、今やなくてはならないものになっています。したがって、排除するのではなく、上手に使うことが大切になってきます。そのためには、メディア利用の負の部分も同時に学び、自己の成長につなげるかしこい活用が、大人になっても生きてはたらく力につながります。

例えば、SNS 利用における負の部分として、知らない間に被害者になることや加害者になることがあること、時には、人の命を奪ってしまうような事態に陥ってしまうこと、大事な成長期に多くの時間や体・心の発達を奪ってしまいかねないこと等を、私たち大人からも子どもたちに伝えていく必要があると考えます。



ただ、「〇〇しなさい」では行動変容にはつながりません。「〇〇したら△△となるかもしれない」という想像力を培うことで、自分で考え行動を変える力につなげることができます。ネットいじめなども、こんな言葉を書き込まれたらどう思うか、ということをも自分事として想像できれば、安易に行動に移さず立ち止まって正しい方向に進むことができます。その想像力を培うためにも、メディアの負の部分を知ることやどのように自分の生活を豊かにしていくかを考えることは大切です。今回開催した親子メディア学習会は、そのような機会になったのではないかと思います。

前号で、安全な歩行や自転車の乗り方等を例に、自分の命は自分で守ることについての確認や、危険予測、回避能力を高めることについてのご協力をお願いしましたが、その後、ご家庭や地域での様子はいかがでしょうか。

先日、走行している車の前にわざと飛び出すという行動をとった子どもがいたという情報が入りました。一歩間違えば、その子どもは命を落としていたかもしれない、また、運転していた方やその後ろを走行していた車の運転手の人生にも取り返しのつかないことが起こってしまったかもしれないという状況でした。幸いにも何事ありませんでしたが、大変に危険な行動でした。その様子をたまたま見ていた6年生が注意をしてくれたということも分かりました。

危険予測能力、回避能力を高めることは、想像力をいかに発揮するか、ということでもあると考えます。このような行動をとったら、結果こうなるかもしれない、という想像力は、命を大切にす行動につながるのです。これは、前述のとおり、人に投げかける言葉や態度等も同様です。「このような言葉を相手に言ったら、このようなことをしたら、相手はこんな気持ちになるだろう」という想像力を発揮することができれば、相手を傷つけるような言動は減るはずで、ちょっとした言動が、命を奪いかねないことに発展することもあり得ることを分かってほしいと思います。

今月は、「いじめ見逃しゼロ強調月間」です。毎月行っている生活アンケートの結果をもとにしながら、全校で児童一人一人と担任とが話す時間を設けた教育相談を行いました。また、6・7月の生活目標として「温かい言葉がけをしよう」を掲げ、生活指導主任や担任から説明をしたり、「ふわふわ言葉」「ちくちく言葉」について具体的に考えたりする取組を行ったりしています。

前述の家庭でのメディアとの付き合い方とともに、学校生活における友達との付き合い方においても、想像力を発揮し、心豊かに生活できるよう、子どもたちの力を高めていきたいものです。

本気で取り組む姿

5月20日(土)に開催した運動会は、開閉会式や応援、よさこいなども通常の形で行いました。多くの保護者、地域、また来賓の皆様から熱い声援を送っていただき、子どもたちの活躍する姿を見ていただくことができました。ありがとうございました。

本気で取り組むことの価値は、後に少しずつ実感できるものかもしれません。本気で取り組むからこそ、心の底からの喜びが得られ、また悔しさが押し寄せ、笑いあり涙ありの感動が残ります。

それは、一瞬のことかもしれません。しかし、大人になってから、「ああ、あのときはこうだったな。無我夢中で取り組んだな。」ということが、体の中にしみこんでいることに気がつきます。詳細は忘れていても、何かに本気で取り組んだことは、本物体験として体や心に焼き付けられるものだと思います。そんな本気の取組を重ねていくことで、子どもたちは心も体も大きく成長できるのです。運動会では、子どもたちが本気で取り組む姿がたくさん見られました。そして、心を動かされました。子どもたちの成長の過程に、私たち大人もその場において感じる事ができたことは、本当に貴重でうれしいことでした。



7月の主な予定

- 3日(月) クラブ活動② 学校司書、ALT 来校
- 4日(火) 水泳⑨ 課外活動(5・6年)
- 5日(水) 4年校外学習 5年親子活動
- 6日(木) 学習情報指導員来校
- 7日(金) 水泳⑩ 課外活動(5・6年)
- 10日(月) 2年生校外学習
- 11日(火) 課外活動(5・6年)
- 12日(水) 4年校外学習 学習情報指導員(午後)
- 13日(木) 水泳⑪ ワックス清掃6限
- 14日(金) 水泳⑫ 地区児童会5限 集団下校(14:55 SB15:05)
学校司書来校 学校評価アンケート締切日
- 17日(月) 海の日
- 18日(火) 学校預り金口座振替日 学習情報指導員来校(午後)
5限後下校(14:45 SB14:55)
- 19日(水) 5限後下校(14:45 SB14:55)
- 20日(木) 給食後下校(13:30 SB13:30) 給食最終日
- 21日(金) 1学期終業式 3限後下校(11:25 SB11:30)
- 24日(月) 夏季休業(～8月24日) 個別懇談1日目(13:30～16:45)
- 25日(火) 個別懇談2日目(13:30～16:45)
- 26日(水) 個別懇談3日目(13:30～16:45)
- 27日(木) 個別懇談4日目(13:30～16:45)

8月の主な予定

- 8月25日(金) 2学期始業式
3限後下校(11:25 SB11:30)
- 28日(月) 給食開始
- 29日(火) コンチャレ週間
～9月4日(月)まで
- 30日(水) 頸城中体験入学



上越市立南川小学校
南川小学校 学校運営協議会
〒942-0145 新潟県上越市頸城区上吉414番地
TEL 025(530)2027 FAX 025(530)3921
E-MAIL minamigw@jorne.or.jp